



Ⅲ 教育・文化の振興と拠点づくり

豊丘小学校閉校事業

新規

200 万円

児童数の減少により令和3年度をもって閉校となることと決定したことから、児童と保護者、職員のほか、地域や関係者とともに豊丘小学校との別れを惜しむ閉校事業への支援や閉校式を行います。

Ⅳ 生活環境・生活基盤の充実

地域ぐるみ防災推進事業

変更

150 万円



4,690 万円

避難所や自宅での避難生活を余儀なくされる場合に備えるために、本年度策定した災害備蓄計画等に基づき整備している備蓄品（資機材）について、保管スペースの充実を促進するため、災害備蓄倉庫を建設します。

また、策定から5年が経過することなどから、町地域防災計画および町水防計画の見直しを行うとともに、業務改善計画（BCP）および避難所運営マニュアルを策定します。

雄武町快適住まいづくり促進事業

変更

0 万円



4,000 万円

住宅の建設や改修、中古住宅購入に対する支援策として町民ニーズの高い制度となっていることから、本年度までの時限条例を見直し、令和7年度まで延長し、快適な住まいづくりを促進します。



Ⅴ 協働によるまちづくりの推進

外国人技能実習生交流事業

新規

30 万円

本町の基幹産業の振興・発展のために欠くことのできない存在となっている外国人技能実習生について、地域における共生社会の意識高揚を目的として、町民参加による実習生との交流会等を開催し、相互文化の交流を行います。

ふるさと応援事業

変更

3,540 万円



6,760 万円

雄武町へのふるさと応援寄附金（ふるさと納税）については、本年度から新たにふるさと納税サイトとして「さとふる」を追加したところであり、今後も町の魅力を発信できる返礼品の新規開発などにより、地場産品のPRによる地域の活性化と魅力あるまちづくりの推進に努めます。



見直し後の「前期実施計画書」に記載されたすべての事業は、町ホームページと役場財務企画課窓口で公開しています。

財務企画課企画調整係

第6期雄武町総合計画後期実施計画

ローリング（見直し作業）を実施！

第6期雄武町総合計画は、平成30年度から令和9年度までの10年を期間とする「基本構想」と基本構想をもとに前期と後期の5年ごとに策定する「基本計画」、基本計画推進に向けた事業を定める「実施計画」、財源を健全に確保する「財政計画」の4層構造となっています。

このうち「実施計画」は、各年度の予算編成における基本指針となるもので、社会情勢の変化や時代のニーズに対応するべく、毎年度、ローリング（見直し作業）を行っています。

今月号では、本年度のローリングによって位置づけられた主な「新規追加事業」および「内容変更」事業についてお知らせします。なお、これらの事業は、町議会における予算の議決を経て、正式に実施することが決まります。

新規追加・内容変更した主な事業（事業費は令和3年度実施分）

I 地域産業の振興と雇用の創出

ホテル日の出岬施設整備事業

変更

5,715 万円



4,075 万円

ホテル日の出岬については、平成10年の開業から20年以上が経過していることから、老朽化などにより改修が必要な施設や設備について計画的な改修を行い、施設などの長寿命化を図るとともに利便性の向上に努めます。

農業経営改善等対策事業

変更

0 万円



1,000 万円

預託農家等に育成牛を預託する認定農業者に対する助成事業について、今後も協業法人や家族経営農家のロボット牛舎導入における規模拡大などにより、さらに飼養頭数の増頭が進む見込みであることから、本年度までの事業を3年間継続し、作業の効率化と労働者の負担軽減、農業生産額向上を図ります。

II 保健・医療・福祉の充実

障がい者等地域生活支援事業（福祉分）

変更

534 万円



904 万円

地域で暮らす障がいのある人の日中の居場所づくりや、簡単な作業を行う場を提供する地域活動支援センターについて、令和3年度に民間事業者による町内での開設が予定されているため、その運営を支援し、障がいのある人の地域生活の支援に努めます。

子ども・子育て支援事業

変更

41 万円



518 万円

令和3年度から子ども家庭総合支援拠点を開設し、すべての子どもとその家庭、妊産婦などの福祉に関し必要な支援を行います。また、養育里親などの登録を推進するため、奨励金の制度を創設します。



遠隔地通院支援事業

新規

127 万円

都市部との医療格差を解消するため、高速医療バスの運行など、町外の医療機関に通院する町民に対する支援内容を検討するにあたり、その実態把握などを目的とした町民に対するアンケート調査を行います。

